

DMOの戦略的な運営支援等について

【担当省庁：国土交通省、観光庁】

1 広域周遊観光の促進

京都府では、明確なコンセプトに基づく観光地域づくりの推進と地域の「稼ぐ力」を引き出すため、「海」「森」「お茶」の3つの地域連携DMOを設立し、観光交流をはじめとする広域の地域づくり総合プロデューサーとして、地域力の向上及び環境整備に取り組んでいく。

これらの取組を推進していく上では、各エリアにおいて、訪日外国人旅行者をはじめとする観光客の誘客及び広域周遊の促進等の対応が重要である。

そのため、3つの地域連携DMOが、それぞれのエリアの魅力を活かして実施する、**外国人旅行者の誘客を目的に取り組み広域周遊・体験型旅行商品の開発などの取組みについて、「広域周遊促進のための新たな観光地域支援事業」において採択していただきたい。**

京都府
の担当課

企画理事(075-414-4372)

■概算要求

【観光庁】

▼広域周遊観光促進のための新たな観光地域支援事業
20.88億円(29年度当初予算 一億円)

(内容)

訪日外国人旅行者をはじめとした観光客の各地域への周遊を促進するため、DMOが中心となって行う、地域の関係者が連携して観光客の来訪・滞在促進を図る取り組みに対して支援を行う。

■3つの京都DMOの取組状況(平成29年度)

【海の京都DMO(平成28年6月設立)】

◆インバウンド推進事業

- ・台湾、シンガポール、タイ、欧米系等へのプロモーション事業
- ・受入体制整備支援(多言語化対応、マニュアル策定、研修、外国人受入意向宿泊施設調査等)
- ・台湾ブロガーによる情報発信

◆着地型旅行商品等の販売促進・造成

- ・着地型旅行・体験型商品等の販売
- ・富裕層向け旅行商品の開発・造成
- ・ユニバーサルデザイン観光、健康ツーリズム、産業観光などの新たなツーリズムの推進

【森の京都DMO(平成29年3月設立)】

◆インバウンド推進事業

- ・インバウンド対応のための人材育成
(森の京都を外国語でガイドできる人材の育成・活用機会の創出等)

◆着地型旅行商品の開発

- ・地域資源の掘起し
- ・着地型旅行商品・体験プログラムの開発・造成、流通支援
- ・バスツアーの造成
- ・ランドオペレーター(旅行専門人材)の配置

【お茶の京都DMO(平成29年3月設立)】

◆インバウンド推進事業

- ・インバウンド旅行商品の開発・造成
- ◆着地型旅行商品等の開発・造成・販売促進
- ・着地型旅行商品・体験型旅行商品の開発・造成・販売
- ・富裕層向け高付加価値旅行商品の開発・造成
- ・インバウンド旅行商品の開発・造成
- ・新たな観光素材・観光コンテンツの調査・深掘り
- ・新たなツーリズムの推進

■平成30年度における取組方向

インバウンドの推進に向け、広域周遊・体験型旅行商品の開発

- ・地域固有の生活、文化、農業等の地場産業、アート、スポーツなどを体験できる多様なプログラムの開発
- ・多様なプログラムを滞在して楽しめる広域的な着地型旅行商品の開発
- ・主要な都市及び空港からの交通手段、所要時間、JRウエストパス等の最新情報の提供
- ・インバウンドの個人旅行者に対応できる宿泊施設の情報提供
- ・海外商談会への参加 など

2 DMOの経営人材及び観光業の担い手のスキルアップ

「海」「森」「お茶」の3つの地域連携DMOについては、平成28年度に設立され、それぞれの観光地域づくり戦略を策定するとともに、その戦略に基づき、各種事業に取り組むこととしているが、その推進に当たっては、人材の育成・確保の両面における取組が必要である。

- ① そのため、3つの地域連携DMOが実施する、観光関連人材の接客研修など即戦力となる人材育成に取り組む「戦略的観光経営人材育成事業」（仮称）について、「観光産業における人材育成事業」において採択していただきたい。
- ② また、観光地域づくりを総合的にプロデュースする地域連携DMOの機能強化に向け、「戦略的な地域づくりを担うマネジメント力のある人材派遣制度」について、「観光産業における人材育成事業」において創設していただきたい。

■概算要求

【観光庁】

▼観光産業における人材育成事業 3.89億円（29年度当初予算 3.70億円）

（内容）

観光産業に携わる人材が質・量両面において不足していることから、トップレベルの経営人材、観光産業を担う中核人材、即戦力となる実務人材の各層において、観光産業の担い手の育成を図る。

■3つの京都DMOの取組状況（平成29年度）

【海の京都DMO（平成28年6月設立）】

- ①ガイド育成講座やガイドコンテスト、交流会等による観光人材養成・スキルアップ支援
- ②地域での取組やニーズに合わせた専門家を派遣する観光地域づくり専門家派遣事業
- ③地域の様々な観光に関わる人に対する気づきによる意識改革などの地域ビジネス人材養成講座の開催

【森の京都DMO（平成29年3月設立）】

- ①戦略交流拠点等における事業化調査、体験プログラム・商品づくり支援
- ②京都丹波高原国定公園をはじめとした森の京都全域でのエコツアーガイドの養成、受入体制の整備・しくみづくり
- ③宿泊施設等のコンシェルジュ候補人材を対象に、森の京都を相互に案内できる人材育成とネットワーク化
- ④森の京都を外国語でガイドできるインバウンド対応のための人材の育成・活用機会の創出

【お茶の京都DMO（平成29年3月設立）】

- ①研修等の実施による観光案内所職員や観光ガイド等の観光関連人材の養成・スキルアップ支援
- ②民主導の地域づくりを推進するための観光地域づくり専門家派遣事業
- ③地域力アップのための地域ビジネス人材育成に向けた講座の開催

■平成30年度に向けた取組

▼「戦略的観光経営人材育成事業」（仮称）

観光客が地域の魅力に触れ、満足度の高い観光地域づくりを進めるため、受入れ側の人材不足の解消と人材の資質向上とともに、広域の観光地域づくりの核となるDMOの事業や経営をマネジメントができる人材の育成に取り組む。

- ①受入れ側の人材不足の解消と人材の資質向上
 - ・観光案内所職員や観光ガイド等の観光関連人材の養成やスキルアップ
 - ・宿泊施設等の実務人材の育成から地域の観光産業を担う中核人材の育成など、階層別による地域ビジネス人材の養成講座
- ②DMOのマネジメント人材の育成
 - ・経営能力向上に向けた研修